

## <第4回福岡アートアワード>アーティスト募集開始します！

福岡市内で活動をおこない、今後飛躍が期待できるアーティスト（美術作家）を対象に、作品の買い上げをもって贈賞する「福岡アートアワード」。

作品の買い上げによりアーティストを支援し、買い上げ作品は福岡市美術館の所蔵品として展示活用します。これにより、福岡市にアーティストが集まり、質の高い作品の展示や市民がアートに親しむ機会が増え、福岡市が彩りにあふれたアートのまちとなることを目指します。

この度<第4回福岡アートアワード>の候補者を募集いたします。

広報周知にご協力たまわりますようお願い申し上げます。

### 賞の種類

◆市長賞 1名      ◆優秀賞 若干名      [買い上げ総額700万円（予定）]

### 募集内容

#### ・対象アーティスト

(1) 過去2年（令和5年9月から令和7年8月）の間に、福岡市内で、展覧会、アートフェアなどへの出品、レジデンスへの参加、アート・プロジェクトの実施など、1つ以上の活動をおこなったもの。

(2) 過去5年以内に制作した、福岡市美術館が買い上げ可能な作品を有するもの。

#### ・募集期間

令和7（2025）年7月1日(火)から8月31日(日)まで

#### ・応募要項・申請書類

本日より右記の二次元バーコードのサイト

(<https://fukuoka-art-next.jp/faa>) からダウンロードできます。

詳細は本サイトに掲載いたします。



牛島 智子《家婦》2020年  
インスタレーション(市長賞受賞作)



福岡アートアワード  
二次元バーコード

### 選考委員

水沢 勉（美術史家・美術評論家）

植松 由佳（国立国際美術館 学芸課長）

堀川 理沙（ナショナル・ギャラリー・シンガポール、キュレトリアル&コレクションズ ディレクター）

### 発表

受賞者、買上作品は、令和8年2月下旬に発表予定です。

#### 【お問い合わせ先】

経済観光文化局美術館学芸課 担当：後藤、ラワンチャイクン、渡抜

TEL：714-6054 FAX：714-6145 e-mail：rawanchaikul.t01@city.fukuoka.lg.jp

# 第4回 福岡アートアワード

THE 4TH FUKUOKA ART AWARD



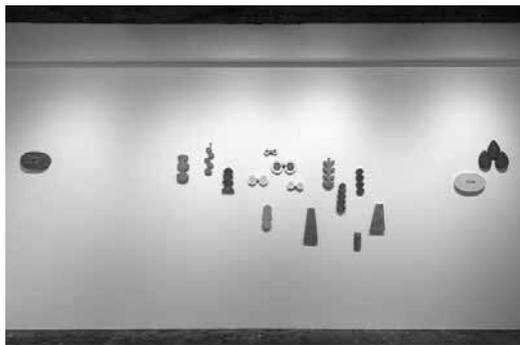
【第3回 福岡アートアワード 市長賞】牛島 智子《家婦》2020年

## アーティスト募集

募集期間 > 2025年7月1日[火] - 8月31日[日]



福岡アートアワードは、福岡市美術館が、Fukuoka Art Nextの一環として実施する事業です。福岡市内で活動をおこない、今後飛躍が期待できるアーティスト(美術作家)を対象に、作品の買い上げをもって贈賞します。贈賞によりアーティストを支援し、買い上げ作品は福岡市美術館の所蔵品として展示活用されます。これにより、福岡市にアーティストが集まり、質の高い作品の展示や市民がアートに親しむ機会が増え、福岡市が彩りにあふれたアートのまちとなることを目指します。



【第3回 福岡アートアワード 優秀賞】  
オーギカナエ  
《空に登って集まって、めじろ眼鏡の森、白い花～植物は考え歩き行動する～》  
2024年



【第3回 福岡アートアワード 優秀賞】  
SECON PLANET  
《カタストロフが訪れなかった場所》  
2024年



【第3回 福岡アートアワード 優秀賞】  
興梠 優護  
《172》  
2018年[加筆 2020年]

## 賞について

自薦・他薦にて対象アーティストを募集します。福岡市美術館が委嘱する推薦委員が推薦するアーティストもあわせて対象とします。応募者の中から、選考委員が受賞者と買い上げ作品を選考します。

◆市長賞 1名 ◆優秀賞 若干名

[買い上げ総額700万円(予定)]

## 募集内容

### (1)募集期間

令和7(2025)年7月1日(火)から8月31日(日)まで

### (2)応募方法

表面の二次元バーコードのサイト(<https://fukuoka-art-next.jp/faq>)より、下記応募様式①-③をダウンロードし、必要事項を記入の上、補足資料④、⑤とともにオンラインフォームよりご応募ください。

#### 【応募様式】

- ①アーティスト情報(\*他薦の場合、推薦者情報も記入)
- ②過去2年間の福岡市内での活動実績(1つ以上)
- ③買い上げ可能作品情報(5年以内に制作したもの。3点まで可。)

#### 【補足資料】

- ④過去作品のポートフォリオ(A4サイズ10頁、10MB以内)
- ⑤「②過去2年間の福岡市内での活動実績」を証明するもの(パンフレット、チラシ等)

## 賞の対象

以下の(1)(2)いずれにも該当するアーティストが対象となります。

- (1) 過去2年(令和5年9月から令和7年8月)の間に、福岡市内で、展覧会、アートフェアなどへの出品、レジデンスへの参加、アート・プロジェクトの実施など、1つ以上の活動をおこなったもの。
- (2) 過去5年以内に制作した、福岡市美術館が買い上げ可能な作品を有するもの。

## 選考スケジュール(予定)

- (1)第1次選考委員会:令和7(2025)年10月下旬  
通過者にのみ、10月中にメールにて結果を通知し、追加資料の依頼をおこないます。
- (2)第2次選考委員会:令和7(2025)年11月下旬  
12月中に選考結果をお知らせします。
- (3)受賞作家・買い上げ作品の発表:令和8(2026)年2月下旬
- (4)授賞式、受賞作品展:令和8(2026)年3月下旬

## 選考委員

下記の3名の委員によって、選考がおこなわれます。



水沢 勉

美術史家・美術評論家

2011-2024年神奈川県立近代美術館館長。主な企画展に、「世界図鑑」(2007)、「エル・アナツイ」(2011)など。第26回サンパウロ・ビエンナーレ(2004)日本コミッションナー(「Voices de Sibéria: Shin Miyazaki」)、第3回横浜トリエンナーレ「タイムクレヴァス」(2008)アーティストック・ディレクター。



植松 由佳

国立国際美術館 学芸課長

2008年より国立国際美術館に勤務、2021年より現職。近年の主なものに「ヤン・ヴォーグ・オンヤ」(2020)、「They Do Not Understand Each Other」(2021、共同企画、香港Tai Kwun Contemporary)など。第13回/バンガラデシュ・ビエンナーレ日本参加コミッションナー(2008)、第54回ヴェネツィア・ビエンナーレ日本館コミッションナー(2011)を務めた。



堀川 理沙

ナショナル・ギャラリー・シンガポール、キュレートリアル&コレクションズディレクター

2003-2012年福岡アジア美術館、2012年よりナショナル・ギャラリー・シンガポールに勤務し、2021年より現職。主な企画展に、「Reframing Modernism: Painting from Southeast Asia, Europe and Beyond」(2016)、「(Re)Collect: The Making of Our Art Collection」(2018)など。

### 個人情報の取扱いについて

応募書類に記載された氏名、住所、連絡先等の個人情報は、個人情報の保護に関する法律その他関係法令を遵守し、福岡市美術館が適正に管理します。当事業に関する資料の送付、連絡、その他本事業に必要な目的以外での利用及び第三者への提供はいたしません。

問合せ先

福岡アートアワード事務局 E-mail: [faa@break-net.com](mailto:faa@break-net.com) Tel: 080-7853-6924(平日10:00~16:00)